



同窓会だより

江戸川総合人生大学同窓会
令和2年10月5日発行 第41号
<https://www.jinseidaigaku-dousoukai.net/>



コロナをみんなで乗り越えましょう！

—その先にある「新たなる希望」に向かって—

江戸川総合人生大学同窓会 会長 前田 直義

いきなり個人的な話になりますが、知らない路地巡りが好きで、小さなカメラを持ってあちこち出かけます。

先日も、とある都内の路地に小さな氏社があるのをたまたま発見したので覗いてみると、年配の女性がお参りを終えて出てこられるところでした。まだ30度を超える猛暑の最中です。杖をついていて石段の昇降も不自由そうだったので、「(お参りは)膝治療の祈願ですか？」と挨拶のつもりで聞きました。すると「60になる息子が脳梗塞で先週入院して……。自分には見舞いに行くか氏神様に祈願するくらいしかでき無いので……。」という答え。頑張ってもらおうと、暫し話し込んだのですが、子息の勤務先の手続きのこととか、そのしっかりした姿勢にこちらの背筋が伸びる思いでした。初めて会う人と話すのはいつ以来だろう、やっぱりこんな時代でも、いやこんな時代だからこそコミュニケーションは大切だな、と思いました。



会員懇親のための企画は、予定は立てたもののすべて中止のやむなきに至り、また同窓会の改革に向けた検討も開始早々に停止せざるを得ませんでした。

今後もコロナリスクはまだまだ残るとは思いますが、立ち止まっているだけでは心身ともに良い結果は生まれません。感染防止には十分留意し工夫しながら、昨期からの課題に継続して取り組み、前に進んでいきたいと思えます。

具体的には

1. コロナ禍の「新しい生活様式」にあっても、会員同士が交歓・交流できる取り組み方法を考えます。人生大学で共に学んだ者同士や、学校とのきずなを大切に、日々の生活や地域貢献、人生大学のことなど、いろいろ話し合うことによって、互いの喜びを分かち合い、生活の不安を解消しましょう。
2. 同窓会の改革を躊躇している余裕はありません。困難な状況ではあっても、可能な限り改革への努力を続けたいと思えます。

「新たなる希望」という副題は、スターウォーズシリーズ第一作のサブタイトルにあやかりました。コロナという難敵に勇気をもって向き合いたい、そんな思いからです。

同窓会の「新たなる希望」に向かって、これからの一年、皆様のご理解とご協力をお願いします。



新しい幹事会の開催について

同窓会ではコロナ禍の影響により毎月行っていたクラス幹事会も、3月以来開催できずにいました。5月25日の緊急事態宣言の解除を受け、3密を避ける様々な工夫・準備を整えようやく7月6日(月)に、Zoomによるリモートとリアル出席のミックスという「新しい形式」で開催することができました。

リモートでの出席者は10名、リアルでの出席者は24名の合計34名、過去5回の平均出席者数は49名でしたので、やはり外出を心配して欠席される方が多かったと思われます。リモートで参加できる方を増やしていくことが今後の課題だと思われます。「新しい形式」での会議開催には、主催者側では様々な工夫や準備をして臨みました。

- ・出席形態についての事前アンケート調査
- ・リモート出席希望者にパソコンサポートの会によるZoom勉強会を提供
- ・第1・第2講義室を使い広いスペースを確保、予備の部屋も確保
- ・3人掛けの机を1人掛けとして、全員マスクを着用
- ・接触を避けるため廊下に受付を置き、出席者が自分で出席チェック(案内係を配置)
- ・配付資料は次第のみとし、他はメーリングリストで事前に送信し全員で共有(印刷時リスク軽減)

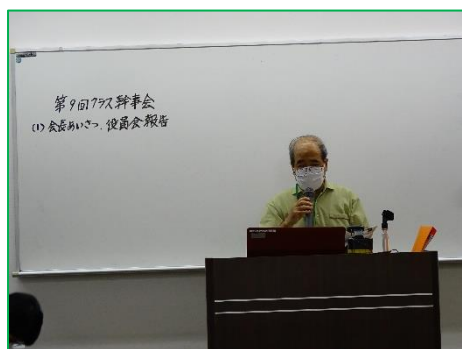


リアル出席の皆さん



リモート出席の皆さん

このような形で会議を行うのは同窓会史上初めての試みでしたので、準備を重ねても音響トラブルが発生してしまいました。ご参加の皆さまには大変迷惑をおかけしました。リモート+リアル開催はウィズコロナの時代には必要な措置として積極的に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



会長もマスク姿で



3密を避けて



大学事務局職員の皆さん

クラブ活動紹介 社会探訪クラブ「葛西臨海公園探訪」

(コロナ禍の影響で本誌の発行が2回中止となりましたので、今号に掲載します)

令和2年2月9日(日)に大観覧車前に10:00に集合し、観覧車からオリンピックカヌースラロームの競技施設を見学しました(増設中のため立ち入り禁止)。絶景の富士山日和でした。

公園内は「スイセンまつり」が行われており、大勢の人で賑わっていました。スイセンの前で集合写真を撮りました。海苔すき会場で海苔たたき・すき体験をし、焼き海苔・味噌汁・わかめしゃぶしゃぶ等をおいしくいただきました。



葛西臨海公園 全景



参加者の皆さん



カヌースラローム

午後からは鳥類園ガイドツアーに参加し、猛禽類(鷲・ミサゴ)の講義を受け、野鳥観察で望遠鏡からミサゴ発見! コロナウイルスの流行の中、男性7名・女性14名、合計21名の方に参加していただき、ありがとうございました。



大観覧車



海苔たたき・すき体験



おいしい海苔もいただきました

新入生募集・大学祭等が延期になりました (大学事務局より)

江戸川総合人生大学は、令和2年3月より新型コロナウイルス感染症の拡大防止による休校を決定。10月からの授業再開に向け、休校中授業の再編成をしています。

人生大学としては休校中授業の実施が最優先としていますので、その他のイベントに関しては延期決定となりました。それぞれの日程に関しては以下のとおりです。

イベント名	変更前日程	変更後日程
・学生募集(第17期生)	→ 令和2年7月1日～	→ 令和3年7月～
・第15回 江戸川総合人生大学 大学祭	→ 令和2年7月18日(土)	→ 令和3年7月17日(土)
・卒業式	→ 令和2年9月4日(金)	→ 令和3年9月10日(金)
・入学式	→ 令和2年10月7日(水)	→ 令和3年10月6日(水)

新しく大学事務局職員になられた方々のご挨拶

4月から江戸川総合人生大学事務局職員になられた方々をご紹介します。

4月、本来なら活気に満ちているはずのキャンパスは、静まり返ったままでした。在校生、卒業生の皆さまと、なかなかお会いすることができず数か月が経ちました。この間、授業再開に向けて準備を進め、一日も早く、皆さまとお会いできることを願っております。これからどうぞよろしくお願いいたします。

金子 英市（かねこ ひでいち）

（担当学科：子育てささえあい学科 15期、介護・健康学科 16期）



新しく異動してまいりました大澤と申します。これまで熟年医療、子育て支援、町会・自治会振興、スポーツ振興、生活保護、国民健康保険・国民年金に関する仕事をしてまいりました。今までの経験を活かせればいいなと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

大澤 健（おおさわ けん）

（担当学科：介護・健康学科 15期、国際コミュニティ学科 16期）

4月に江戸川総合人生大学へ配属となりました、篠原と申します。絵を描くことが好きで、休みの日は絵を描いて過ごしています。社会人一年目でわからないことも多いですが、わからないことを言い訳にせず、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

篠原 菜都美（のほはら なつみ）

（担当学科：国際コミュニティ学科 15期、江戸川まちづくり学科 16期）



《お知らせ》

江戸川総合人生大学同窓会の総会が、10月27日（火）14時より江戸川区総合文化センター研修室・ロビーにて開催されます。ぜひご参加ください。

第一部 「講演」（出演者：学長 北野 大）

第二部 「第14回同窓会総会」

《編集後記》

残暑という言葉があてはまらない程今年の暑さはすさまじく、コロナと熱中症との恐怖に脅かされる今日この頃です。同窓会だより第41号では「新しい幹事会」のあり方を特集してみました。3密をさげZoomによるリモートとリアルでの出席です。令和2年4月より大学事務局職員の皆さんが新しく就任されましたので、ご紹介いたしました。

広報部編集担当 加藤 道雄

《第13期広報部会》

宇佐見かつ子（国8）、大内貞雄（まち12）、大塚恭子（まち8）、加藤道雄（まち11）
衣川章嗣（まち9）、山内康（子11）

「同窓会だより」は皆さんの会費で作っています。